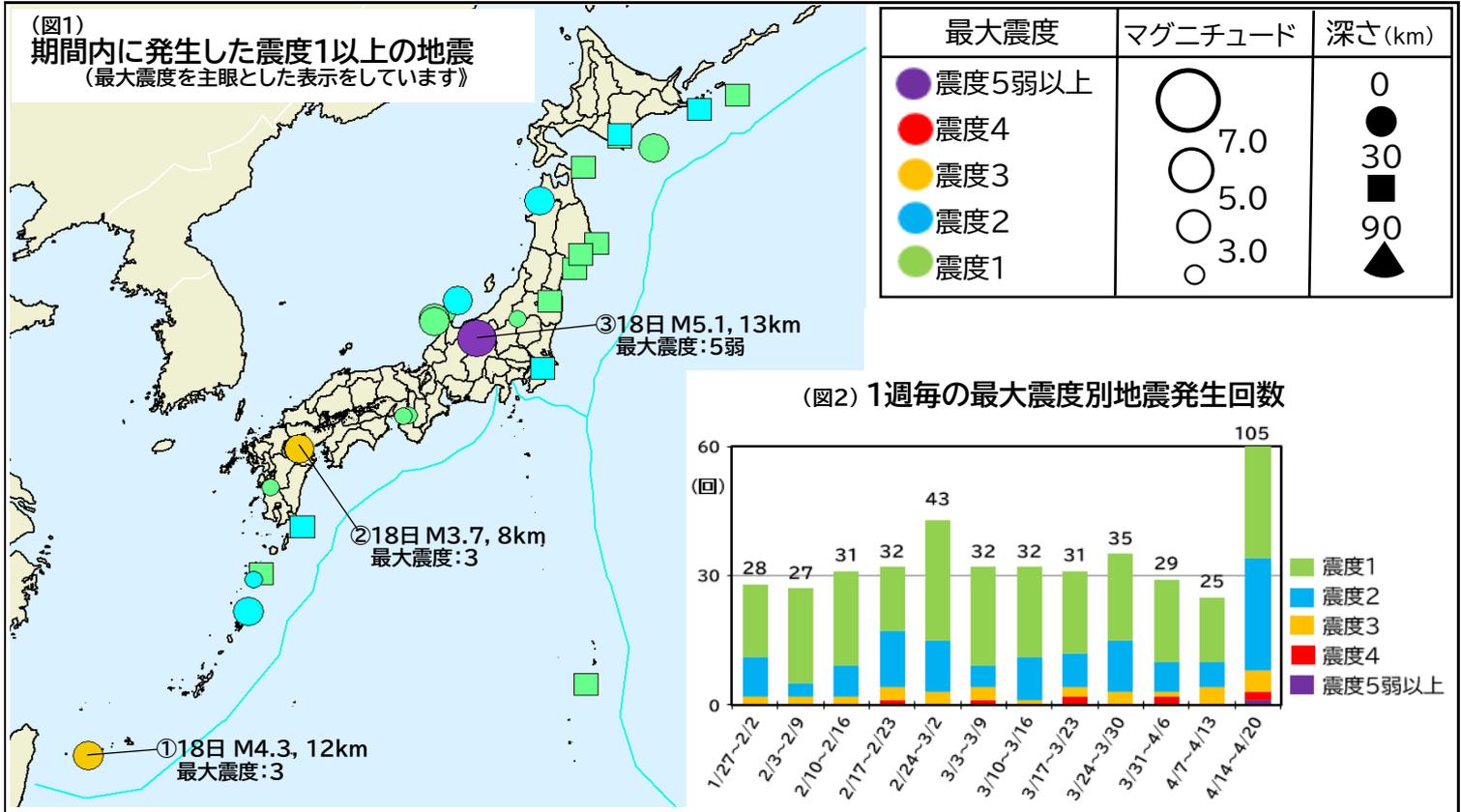


この期間の最大震度は5弱(長野県大町市などで観測)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)

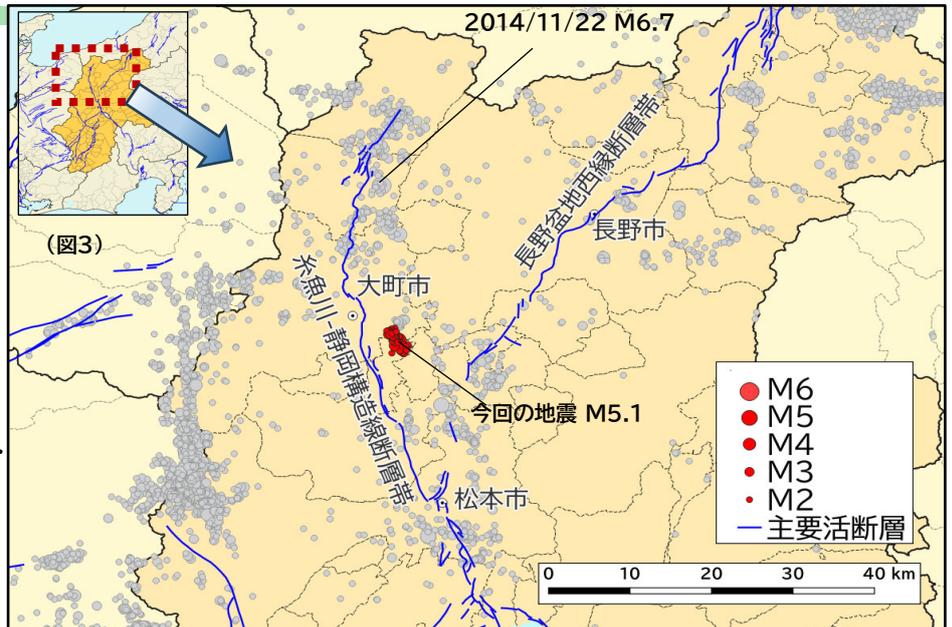


主な地震の発生状況 (図1,図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が105回発生。長野県北部で頻発。長野県大町市などで震度5弱を観測 ■
- ①4月18日05時10分に西表島近海で発生した地震(M4.3、深さ12km)により、沖縄県竹富島で震度3、石垣市・多良間村で震度1を観測。
- ②4月18日08時57分に大分県中部で発生した地震(M3.7、深さ8km)により、大分県別府市で震度3を観測したほか、大分県内で震度2~1を観測。
- ③4月18日20時19分に長野県北部で発生した地震(M5.1、深さ13km)により、長野県大町市・小川村・筑北村で震度5弱を観測したほか、北陸地方および関東地方から中部地方にかけて震度4~1を観測(トピックス参照)。

トピックス

- 長野県北部の地震活動 ■
- ・18日に最大震度5弱を観測した地震は、大町市と池田町との境界付近の陸のプレート内で発生した横ずれ断層型です(図3参照)。
- ・その後、地震が続発し、21日12時までに震度1以上を61回観測しました(表参照)。
- ・今回の地震の震源周辺には、糸魚川-静岡構造線断層帯が存在し、その断層帯の3~5km東方で発生しています。
- ・1997年以降のこの付近の活動を見ると、M5クラス地震は時々発生しており、この期間の最大規模の地震は、2014(H26)年11月22日に発生したM6.7の地震で、長野市・小谷村・小川村で震度6弱を観測しました。この地震では負傷者46人などの被害が発生しました。
- ・図3の期間外ですが、今回の地震の北約4kmで1918(T7)年11月11日にM6.1とM6.5の地震が発生しており、この地震でも、負傷者を伴う被害が発生しています。



2025年4月18日~4月21日 12時

最大震度	1	2	3	4	5弱	合計
回数	42	13	3	2	1	61

図3:震央分布図 1997/10/1 --- 2025/4/19 M \geq 2.0
 ●:1997/10/1---2025/4/17
 ●:2025/4/18---2025/4/19 青実線は主な活断層